

# 差異

杉本 克哉

NOHGA HOTEL UENO TOKYO  
ART EXHIBITION

2022.8.2 - 2022.11.29



〈Mirror/Diamond〉2016



〈Idolization0218〉2020

## 本展によせて 杉本 克哉

今回展示している作品群は2015年から現在に至るまでの4つのシリーズで構成しています。一見すると全く異なるシリーズのように見えますが、これらの作品は想像と再現、反転や反復で生まれる「差異」について意識的に作られたものになります。

あるものを同じように再現するとき、再現されたものは全く同じく、等しくはなりません。「= (イコール)」ではなく「≐ (ニアリーイコール)」になってしまうときに、そこに生じるズレの意味を考えています。ここにある作品は本物と偽物、実像と虚像、表と裏、始まりと終わりなどを考えて作られています。その二項対立的な構造から逸脱することで、初めて生まれる解を見出そうとしています。それらを何度も行き来して生まれてくる価値の意味をじっと探しています。

## 展示解説

本展では、通常は作品の裏側などに記される作品タイトルや日付をあえて表に再現する「Nothing」(何もない)シリーズ、上から読んでも下から読んでも同じになる回文をモチーフとした「Palindrome」(回文)シリーズ、実際の油絵具のパレットと、それをそっくり模した絵画を1対として展開する「Idolization」(偶像化)シリーズ、左右で一方はコラージュ、もう一方はそれを忠実に再現した油彩とで1対の作品となる「Mirror」(反転)シリーズの4つのシリーズで構成されています。作品に対峙した瞬間の印象の後に見えてくる作家の実験的な試みと作品の連なりは、みる者にひと筋のひらめきと、視覚を超えた所に在る物事の差異について思いを巡らす、静かな時間を与えてくれることでしょう。



## プロフィール 杉本 克哉

1984年 栃木生まれ  
2007年 東京学芸大学教育学部芸術文化課程美術専攻卒業  
2009年 東京学芸大学大学院教育学研究科美術教育専攻修了  
2011年 東京藝術大学大学院美術研究科芸術学専攻修了

主に対称性、反復性、再現性などを主題とした絵画を制作。

2010年第29回損保ジャパン美術財団選抜奨励展グランプリ 損保ジャパン賞受賞。

その後、国内外で精力的に作品を発表。

近年は東京を中心に展覧会を開催し、主な発表として個展「YOU ARE GOD」(hprpギャラリートーキョー、2021年)、「ブレイク前夜展-小山登美夫セレクション-」(代官山ヒルサイドテラス、2020年)などがある。

<https://katsuya-sugimoto.com>